



Your dreams. Woven together.

2014年6月期 第1四半期 決算説明

2013年11月14日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



1. 2014年6月期(第1四半期)連結決算の概要

2. 2014年6月期 連結業績見通し



2014年6月期 第1四半期決算のポイント

- 売上高は6,201百万円(前年同期比+36.3%)
 - メディカル事業・デバイス事業共に好調に推移
 - 需要堅調であることに加えて米国欧州通貨高に伴う後押しにより更に増加傾向
 - メディカル事業: 前年に引き続き、全地域において末端需要は好調に推移
 - デバイス事業: 医療部材及び産業部材共に増加

- 研究開発費及び営業関係費用が増加するも、売上高好調に伴い大幅増益
 - 売上総利益は4,070百万円(前年同期比 +26.5%)
 - 在庫圧縮に伴い売上総利益率が低下するも、売上高増加により売上総利益は増加
 - 営業利益は1,583百万円(前年同期比 +41.7%)
 - 研究開発費(562百万円)の増加 (前年同期比 +107百万円、売上高比率 9.1%)
 - 直接販売への移行に伴う営業関係費用の増加など
 - 経常利益は1,527百万円(前年同期比 +40.9%)
 - 当期純利益は1,283百万円(前年同期比 +50.9%)
 - トヨフレックス社の連結子会社化に伴う負ののれん発生益の計上(319百万円)

為替	(単位:円)			
2013/06 1Q	US\$	78.12	BAHT	2.50
	EURO	97.65	中国元	12.32
2014/06 1Q	US\$	98.06	BAHT	3.10
	EURO	129.61	中国元	16.02



決算ハイライト

	2013年6月期 1Q 実績		2014年6月期 1Q 実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比	
					増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	4,550	100.0	6,201	100.0	+1,650	+36.3
売上総利益	3,217	70.7	4,070	65.6	+852	+26.5
営業利益	1,117	24.5	1,583	25.5	+466	+41.7
経常利益	1,084	23.8	1,527	24.6	+443	+40.9
当期純利益	850	18.7	1,283	20.7	+432	+50.9
EPS	55.73円	-	80.65円	-	+24.92円	+44.7



セグメント別売上高

	2013年6月期 1Q実績		2014年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	3,831	84.2	5,298	85.4	+1,467	+38.3
デバイス事業	718	15.8	902	14.6	+183	+25.5
合計	4,550	100.0	6,201	100.0	+1,650	+36.3

(参考)

医療機器分野	4,256	93.5	5,870	94.7	+1,614	+37.9
産業機器分野	294	6.5	330	5.3	+36	+12.2

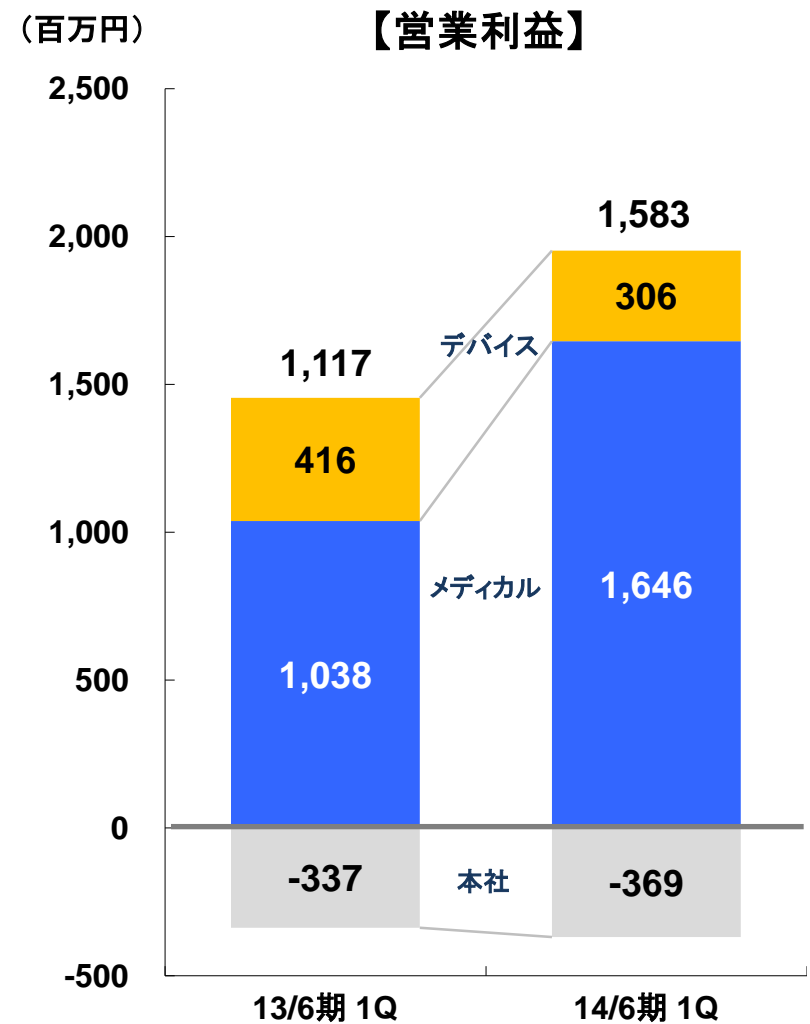
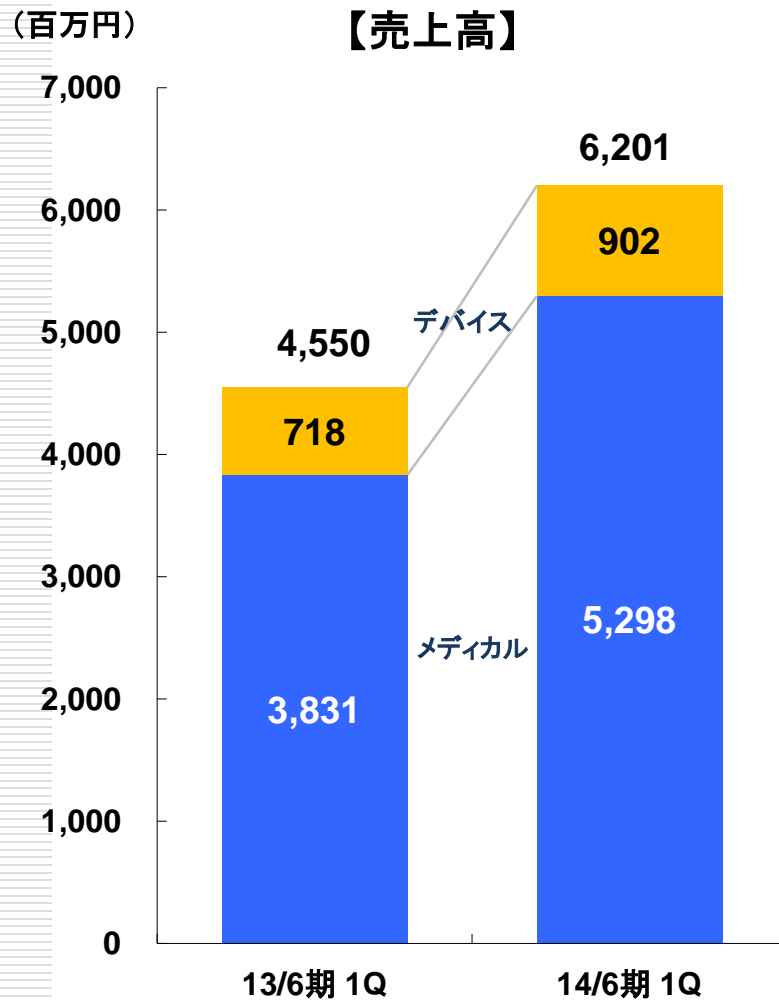


セグメント別営業利益

	2013年6月期 1Q実績		2014年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	1,038	71.4	1,646	84.3	+607	+58.5
デバイス事業	416	28.6	306	15.7	△109	△26.4
計	1,454	100.0	1,952	100.0	+497	+34.2
消去・全社	△337	-	△369		△31	+9.3
合計	1,117	-	1,583		+466	+41.7



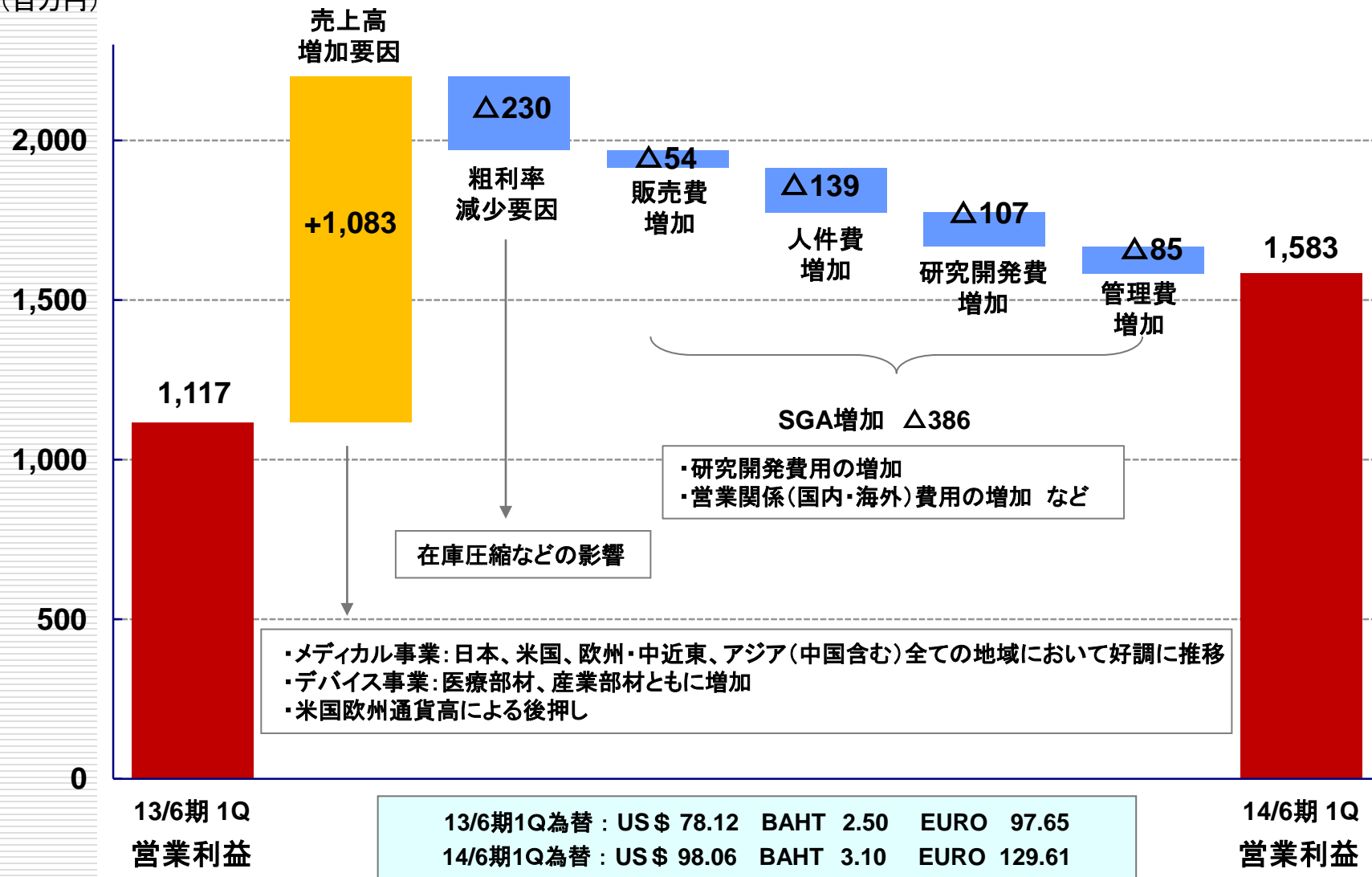
セグメント別の収益状況





営業利益増減要因分析-1 (為替の影響を含む)

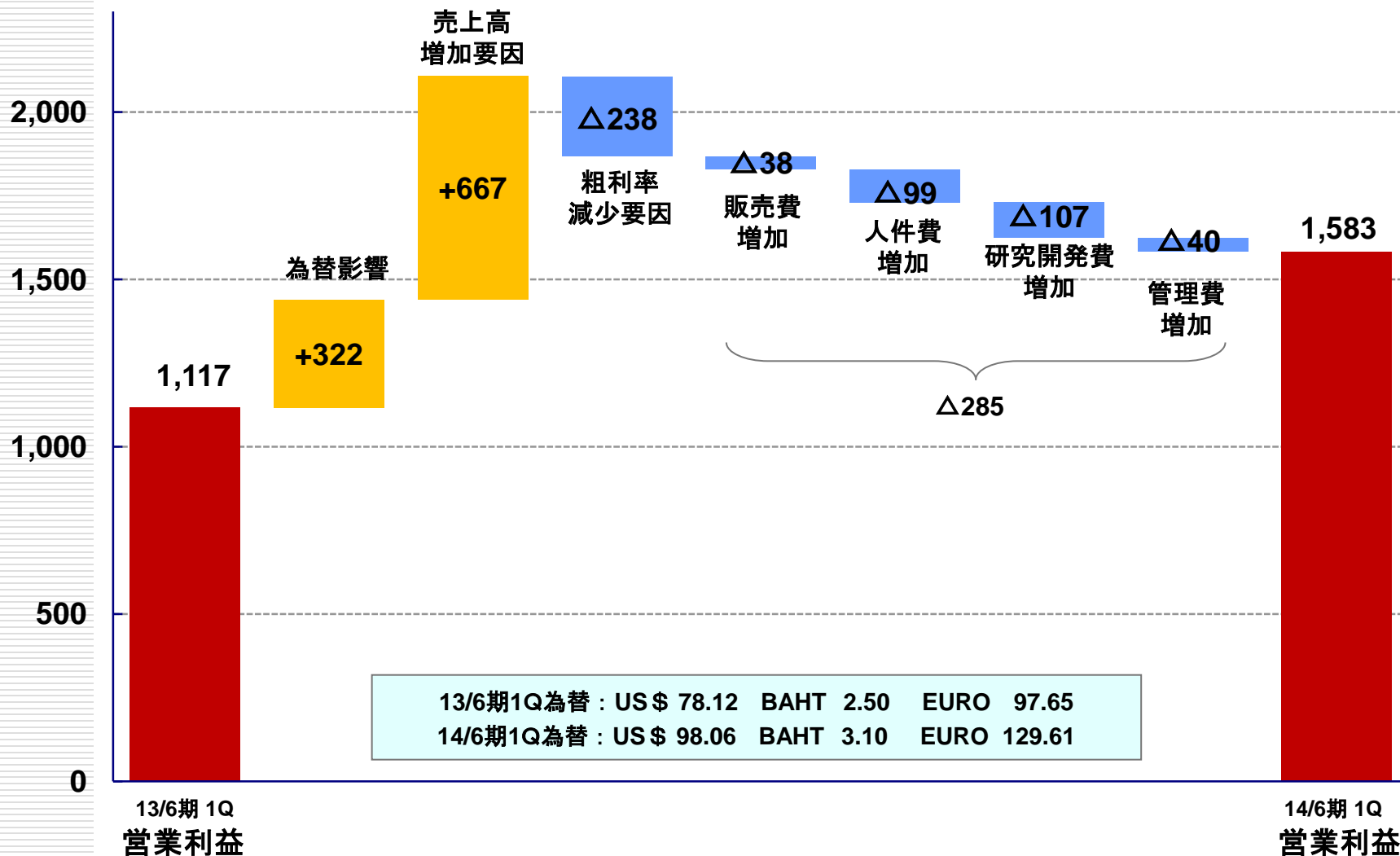
(百万円)





営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

(百万円)





各事業の状況



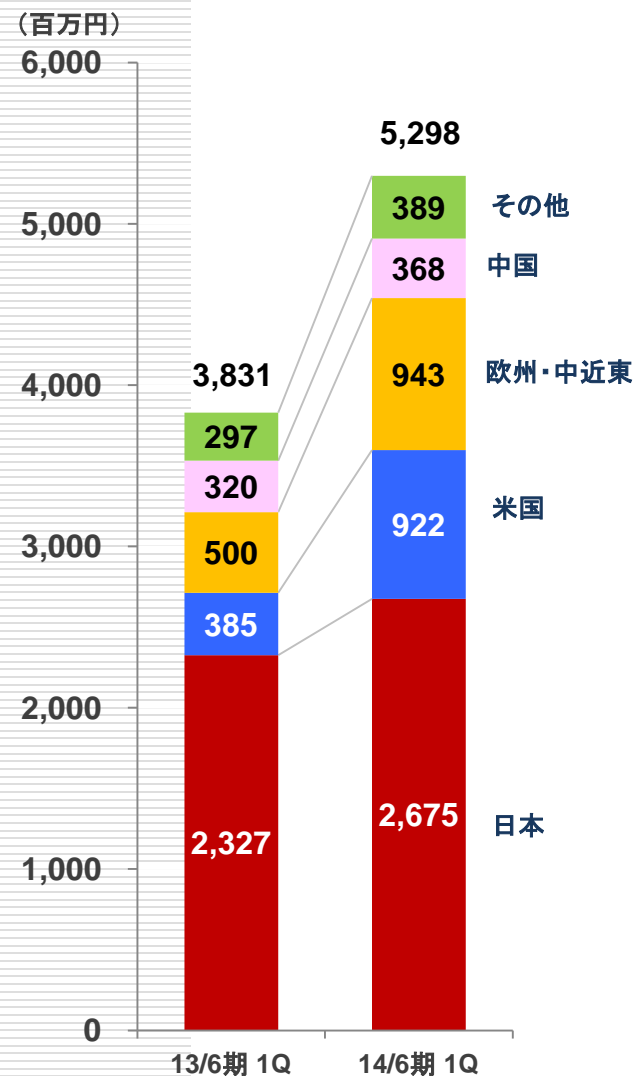
メディカル事業の状況(地域別-1)

【売上高(前年同期比)】

- 日本: 循環器系及び非循環器系分野共に好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー: “SIONシリーズ”を中心として末端市場では好調に推移
 - PTCAバルーンカテーテル: 新製品“Kamui”が好調に推移
 - 末梢血管系製品: ペリフェラルガイドワイヤーの末端市場での浸透強く好調に推移
 - 腹部血管系製品: IVRガイドワイヤー / 直販効果に伴い増加傾向
マイクロカテーテル / 前1Q 切替前の特需による一時的増加あり
 - 脳血管系製品: 脳血管系ガイドワイヤー / 直販効果に伴い増加傾向
脳用ガイディングカテーテル / 前1Q 販売開始に伴う初期出荷あり
- 海外: 全地域において末端需要好調、米国欧州通貨高により更に後押し
 - 米国: PTCAガイドワイヤー / 半年毎の契約本数に変更は無し
前1Q 監査タイミングにより、翌2Qへの後ズレあり
貫通カテーテル Corsair / 直接販売好調により増加傾向
 - 欧州・中近東: PTCAガイドワイヤー / 末端需要が強く引き続き好調に推移
 - 中国: PTCAガイドワイヤー / 市場成長率を上回り好調に推移
 - その他: PTCAガイドワイヤーを中心に好調

【営業利益】

- 研究開発費用及び直接販売に向けた営業関係費用の投下あるものの売上高好調につき大幅増益





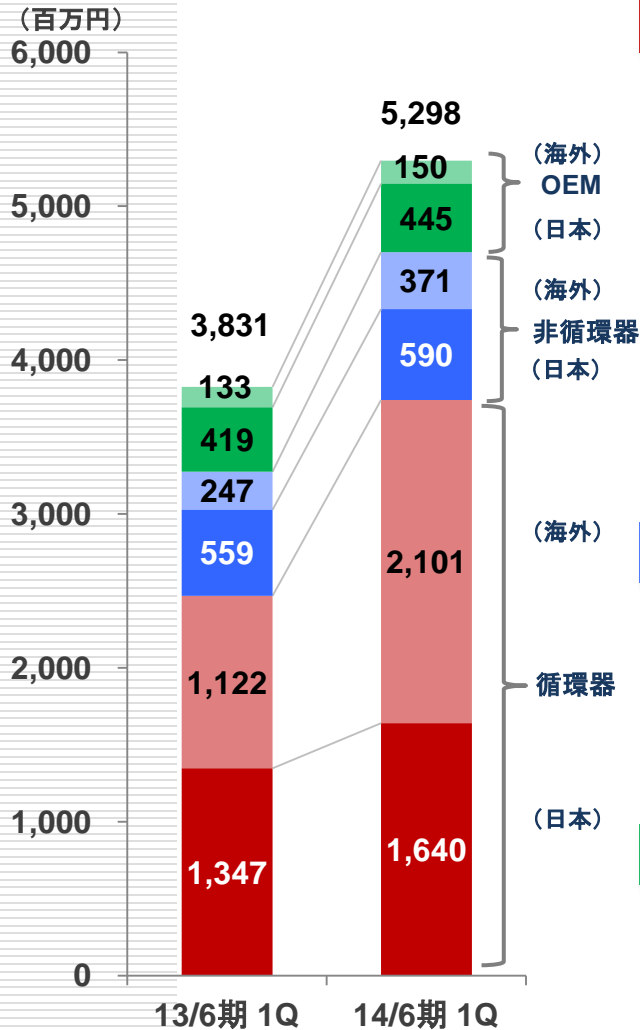
メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6期 1Q	2014/6期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: USDドル)	78.12	98.06	+19.94	+25.5
売上高合計	3,831	5,298	+1,467	+38.3
日本	2,327	2,675	+347	+14.9
海外	1,504	2,623	+1,119	+74.4
米国	385	922	+536	+139.3
欧州・中近東	500	943	+442	+88.4
中国	320	368	+47	+15.0
その他	297	389	+92	+31.0
営業利益	1,038	1,646	+607	+58.5



メディカル事業の状況(患部領域別-1)



【売上高(前年同期比)】

循環器

- 日本: 新製品“Kamui”の市場浸透は好調に推移
 - PTCAガイドワイヤー / “SIONシリーズ”を中心として末端市場では好調に推移
 - PTCAバルーンカテーテル / 新製品“Kamui”が好調に推移
- 海外: 欧州・中近東、米国、中国含むアジア共にPTCAガイドワイヤーが好調に推移
 - 米国: PTCAガイドワイヤー / 半年毎の契約本数に変更は無し
前1Q 監査タイミングにより、翌2Qへの後ズレあり
 - 貫通カテーテル Corsair / 直接販売好調により増加傾向

非循環器

- 国内: 末梢血管系製品: ペリフェラルガイドワイヤーの末端市場での浸透強く好調に推移
国内の腹部血管系・脳血管系製品の直販化による増加 11頁参照
- 海外: ペリフェラルガイドワイヤーの末端市場での浸透強く好調に推移

OEM

- 国内: 内視鏡関連製品 / 翌2Qからの前倒し出荷あり
- 海外: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加



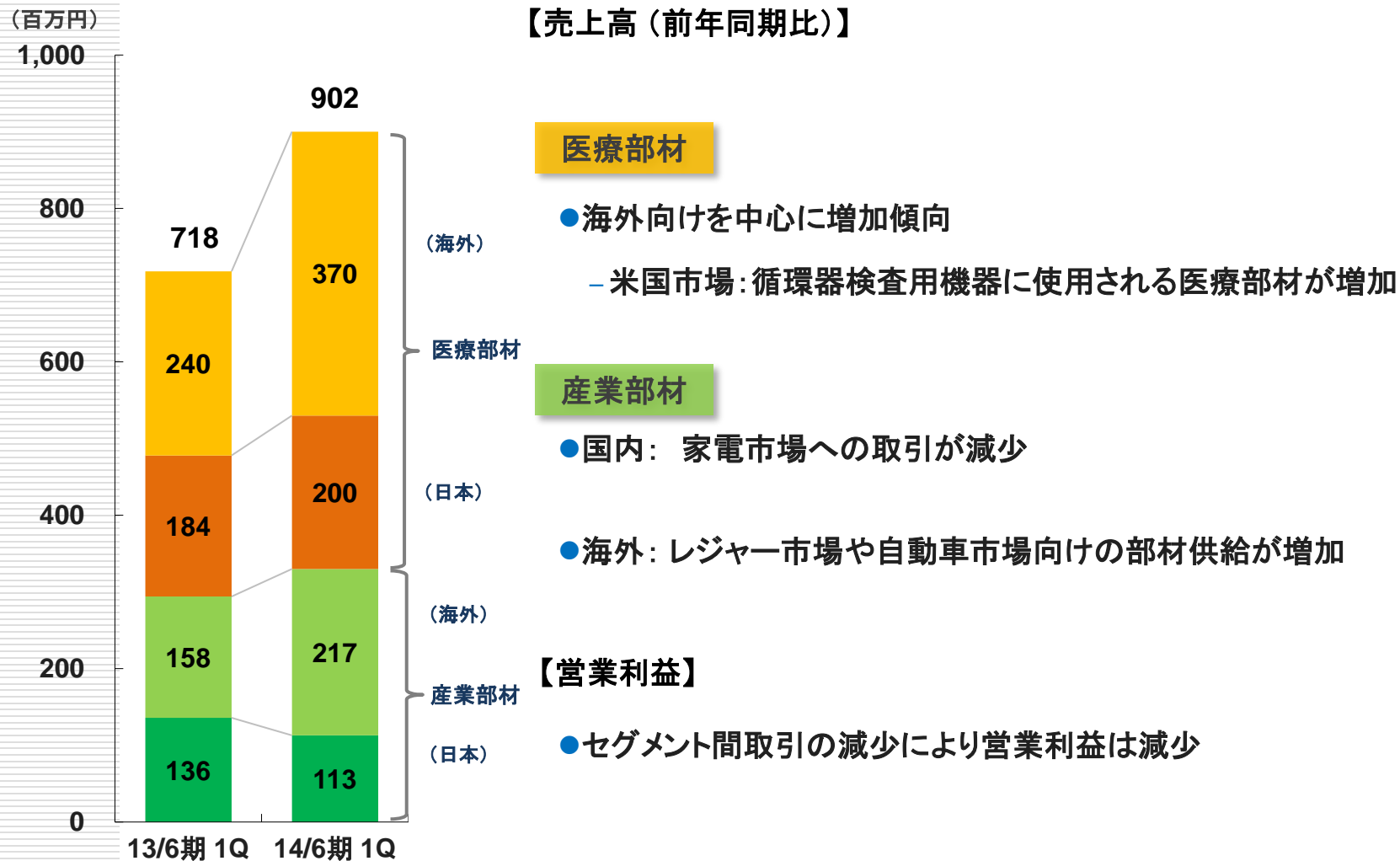
メディカル事業の状況(患部領域別-2)

(単位:百万円)

	2013/6期 1Q	2014/6期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: USDドル)	78.12	98.06	+19.94	+25.5
売上高合計	3,831	5,298	+1,467	+38.3
日本	2,327	2,675	+347	+14.9
海外	1,504	2,623	+1,119	+74.4
循環器	2,470	3,742	+1,271	+51.5
日本	1,347	1,640	+292	+21.7
海外	1,122	2,101	+979	+87.2
非循環器	807	961	+153	+19.0
日本	559	590	+30	+5.4
海外	247	371	+123	+50.0
OEM	553	595	+41	+7.5
日本	419	445	+25	+6.0
海外	133	150	+16	+12.2



デバイス事業の状況-1





デバイス事業の状況-2

(単位:百万円)

	2013/6期 1Q	2014/6期 1Q	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
(為替レート: USドル)	78.12	98.06	+19.94	+25.5
売上高合計	718	902	+183	+25.5
日本	320	314	△6	△1.9
海外	398	588	+189	+47.6
医療部材	424	571	+147	+34.8
日本	184	200	+16	+9.1
海外	240	370	+130	+54.5
産業部材	294	330	+36	+12.2
日本	136	113	△22	△16.8
海外	158	217	+58	+37.2
営業利益	416	306	△109	△26.4



ご参考：損益の状況

	2013年6月期 1Q実績		2014年6月期 1Q実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	4,550	100.0	6,201	100.0	+1,650	医療機器分野が全地域において好調に推移
売上原価	1,333	29.3	2,131	34.4	+798	
売上総利益	3,217	70.7	4,070	65.6	+852	好調な売上高に対して増加
販管費	2,100	46.2	2,487	40.1	+386	研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	1,117	24.5	1,583	25.5	+466	
営業外収益	19	0.4	14	0.2	△4	
営業外費用	52	1.2	70	1.1	+17	
経常利益	1,084	23.8	1,527	24.6	+443	
特別利益	0	0.0	319	5.2	+319	トヨフレックス社の連結子会社化に伴う 負ののれん発生益 319百万円の計上
特別損失	3	0.1	-	0.0	△3	
当期純利益	850	18.7	1,283	20.7	+432	
包括利益	988	21.7	1,154	18.6	+167	為替換算調整勘定 △148百万円の発生

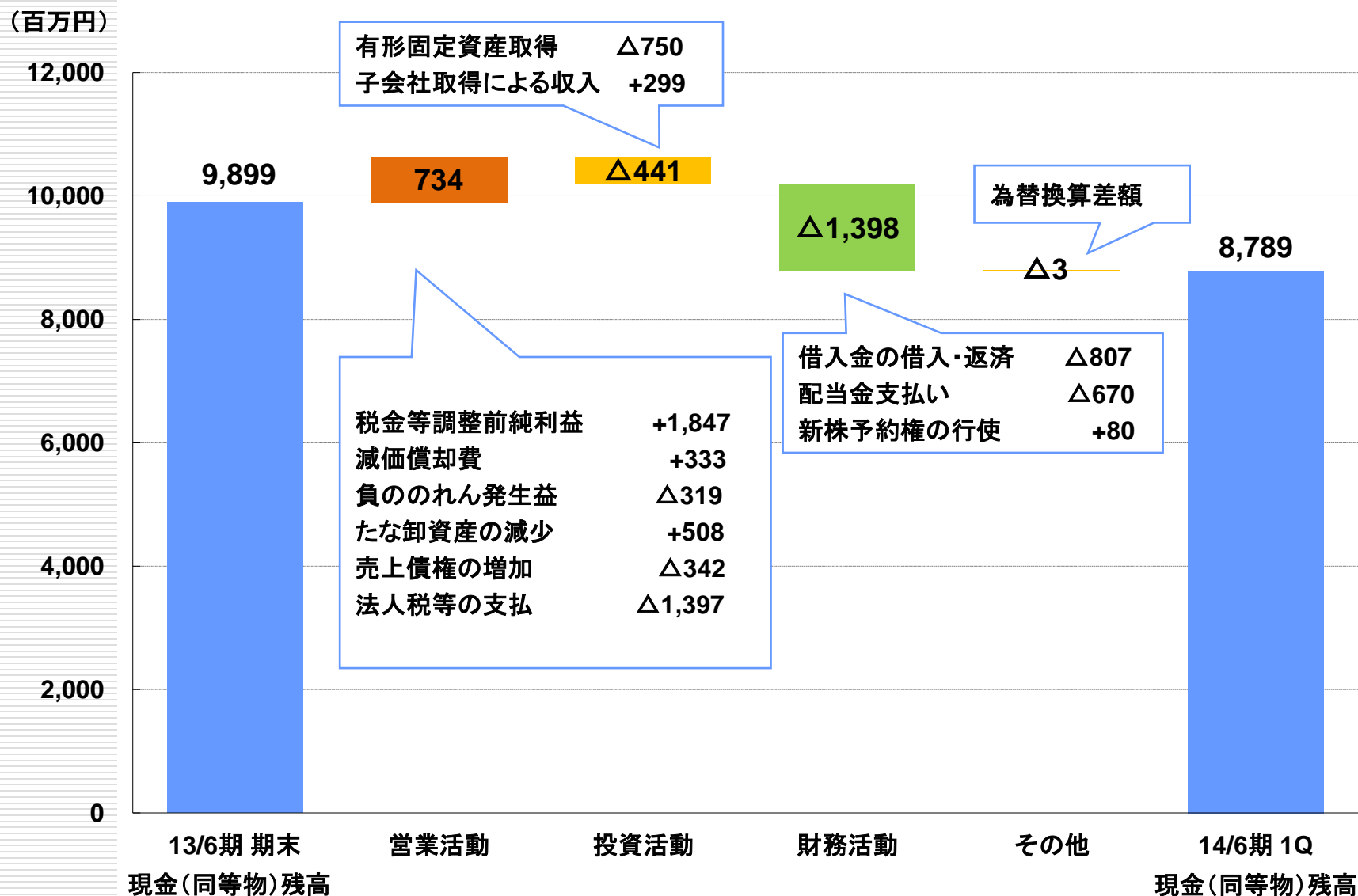


ご参考：財務の状況

		2013年6月期 実績		2014年6月期 1Q実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	22,343	61.1	22,801	58.3	+458	現金及び預金 △905 受取手形及び売掛金 +911
	固定資産	14,243	38.9	16,339	41.7	+2,096	有形固定資産 +1,272 投資その他資産 +789
資産合計		36,587	100.0	39,141	100.0	+2,554	
負債	流動負債	7,804	21.3	8,307	21.2	+502	短期借入金 +776 支払手形及び買掛金 +553 未払法人税等 △927
	固定負債	6,857	18.7	8,424	21.5	+1,567	長期借入金 +1,294
負債合計		14,662	40.1	16,732	42.7	+2,070	
純資産合計		21,924	59.9	22,408	57.3	+484	利益剰余金 +532 為替換算調整勘定 △148
負債・純資産合計		36,587	100.0	39,141	100.0	+2,554	



ご参考：キャッシュ・フローの状況





1. 2014年6月期(第1四半期)連結決算の概要

2. 2014年6月期 連結業績見通し



2014年6月期決算の見通し (修正後)

主力製品PTCAガイドワイヤーのグローバル規模での持続的成長や、第2の主力製品確立に向けたカテーテル分野への新製品投入、及び2Qからのトヨフレックス社などの連結子会社化に伴い売上高が増加

■ 売上高は26,578百万円(前年同期比+33.1%)を見込む

<増収要素>

- 国内、欧州・中近東、アジア(中国含む)市場における更なる市場シェアの拡大
- PTCAバルーンカテーテル「Kamui」、PTCAガイドワイヤーカテーテル「Hyperion」などの新製品の市場投入
- 国内市場における腹部・脳血管系製品の直接販売切替に伴う収益改善
- トヨフレックス社などの連結子会社化に伴う売上高の増加

<減収要素>

- 医療償還価格の下落(影響金額 △250百万円)

■ 営業コストを中心とした費用発生あるも、売上増加に伴い大幅増益

- 営業利益は5,546百万円(同+27.4%)
 - 研究開発費用の増加(同+622百万円、売上高比率 9.7%)
 - 営業機能強化のための人件費及び関連諸経費の増加
- 経常利益は5,519百万円(同+14.9%)
- 当期純利益は4,168百万円(同+38.7%)
 - トヨフレックス社買収に伴う負ののれん発生益319百万円の計上

為替の前提	(単位:円)			
2013/06(実績)	US\$	88.18	BAHT	2.90
	EURO	112.00	中国元	14.17
2014/06(計画)	US\$	95.00	BAHT	3.30
	EURO	125.00	中国元	15.00

為替変動による営業利益の影響・概算(主な通貨のみ)

- US\$ (+1円の影響) : 約63百万円増加
- BAHT (+0.1円の影響) : 約120百万円減少
- EURO (+1円の影響) : 約18百万円増加



2014年6月期決算の見通し（修正後） -2

トヨフレックス株式会社の連結子会社化に伴い、 第2四半期累計期間及び通期業績見通しを上方修正

- 2013年9月17日の株式取得に伴い、トヨフレックス株式会社、及びその子会社である TOYOFLEX CEBU CORPORATIONを連結子会社化
B/S: 第1四半期末より連結対象
P/L: 第2四半期～連結対象
- トヨフレックス株式会社の子会社TOYOFLEX (H.K.) CO., LIMITED
及び孫会社東洋精密工業(惠州)有限公司については、
規模が小さく金額重要性が乏しいため、非連結子会社化を決定

<業績予想の修正反映項目>

- 連結子会社化に伴い第1四半期に計上した負ののれん発生益319百万円を反映
- 第2四半期からトヨフレックス株式会社及びTOYOFLEX CEBU CORPORATIONの
2社が新たに連結に加わることを反映



連結子会社の追加範囲

非連結子会社

規模が小さく金額重要性が乏しいため、
下記の子会社2社は非連結子会社

東洋精密工業(惠州)有限公司(中国工場)

TOYOFLEX HONGKONG

連結子会社

トヨフレックス株式会社
(本社・十和田工場・長野事業所)



TOYOFLEX CEBU CORPORATION
(セブ工場)





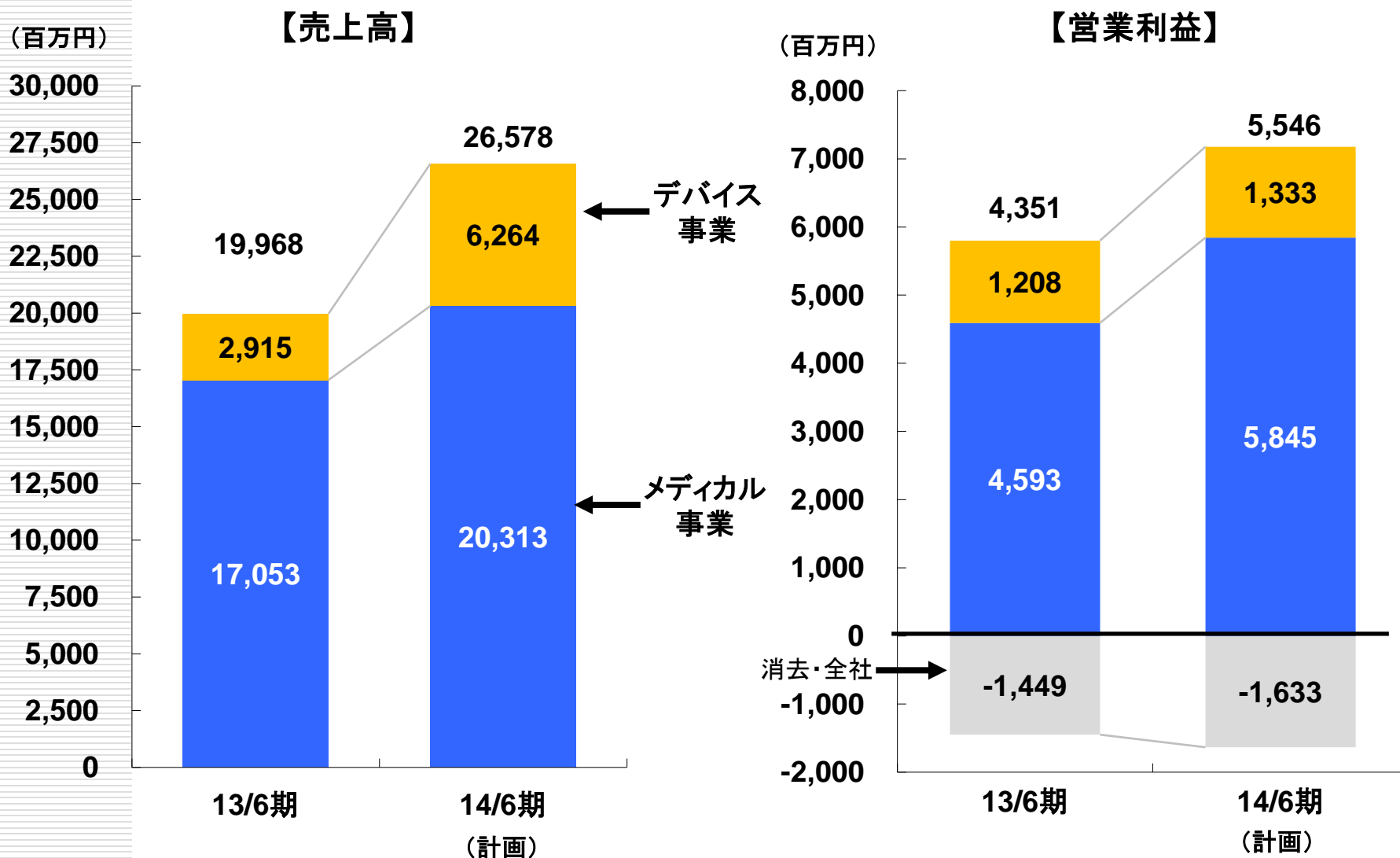
2014年6月期業績見通し(修正後)

	2013年6月期(実績)		2014年6月期(計画)						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2013/8/9	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	19,968	100.0	24,055	26,578	100.0	+6,609	+33.1	+2,522	+10.5
売上総利益	13,510	67.7	16,248	16,958	63.8	+3,448	+25.5	+709	+4.4
営業利益	4,351	21.8	5,446	5,546	20.9	+1,194	+27.4	+99	+1.8
経常利益	4,802	24.0	5,434	5,519	20.8	+717	+14.9	+85	+1.6
当期純利益	3,004	15.0	3,804	4,168	15.7	+1,164	+38.7	+363	+9.6
EPS	98.90円*	-	119.69円*	130.69円*	-	△31.79円	△32.1	+11.00円	+9.2

*: EPSにつきましては、2014年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定であるため、前期首に当該株式分割が行われたものと仮定し、株式分割後の数値を記載しております。

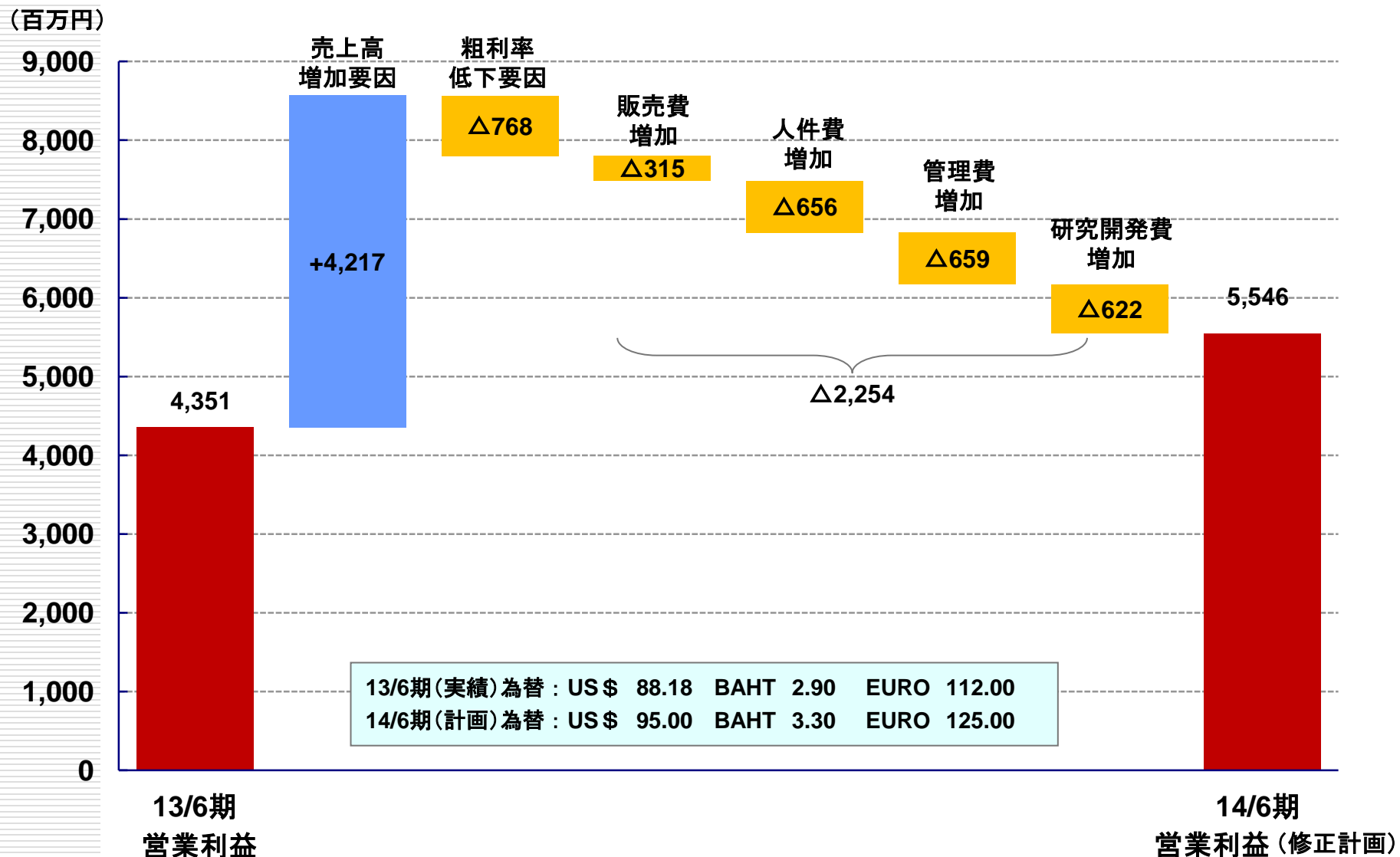


セグメント別の収益見通し (修正後)



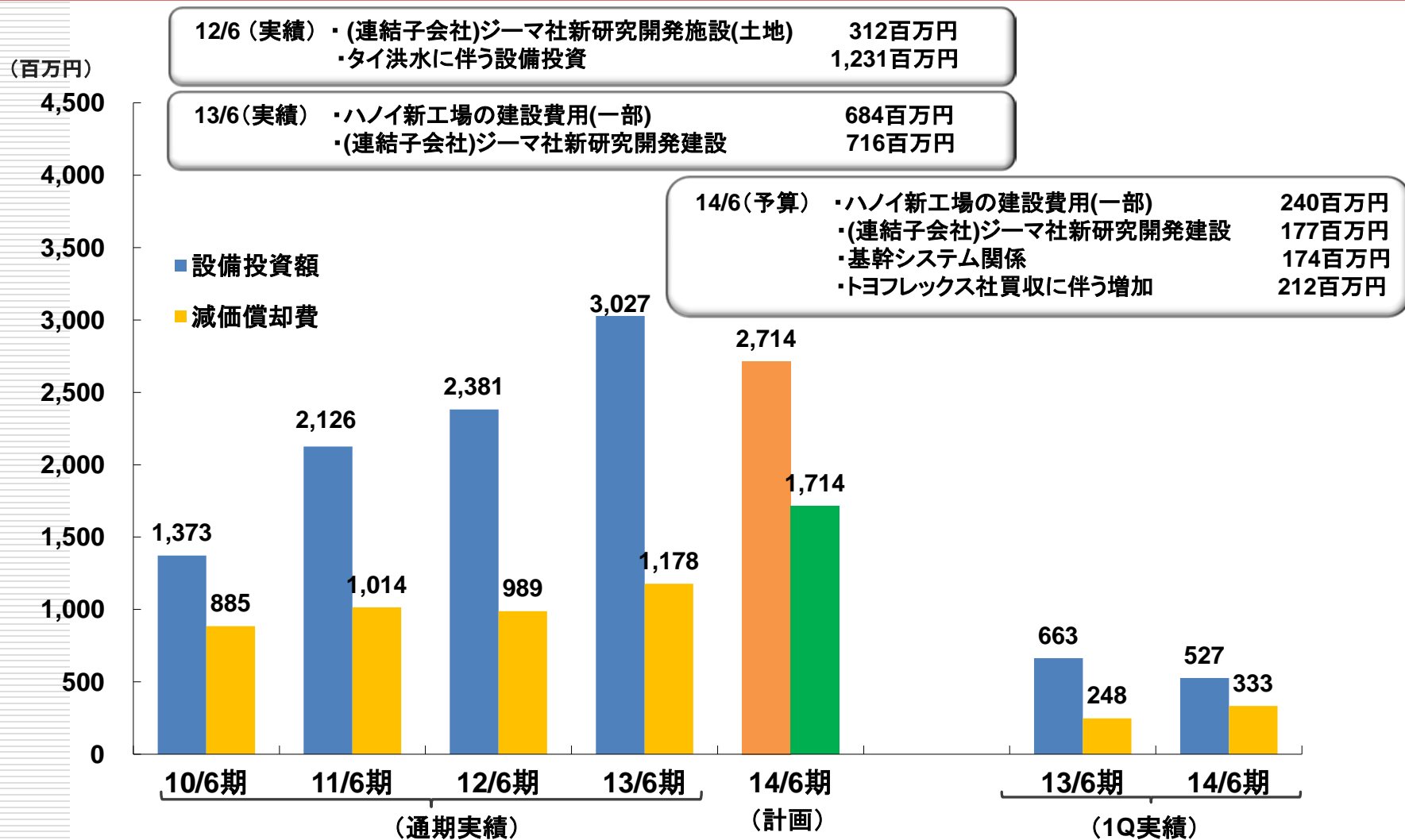


14/6期修正計画の営業利益増減要因分析





設備投資の実績及び計画(修正後)

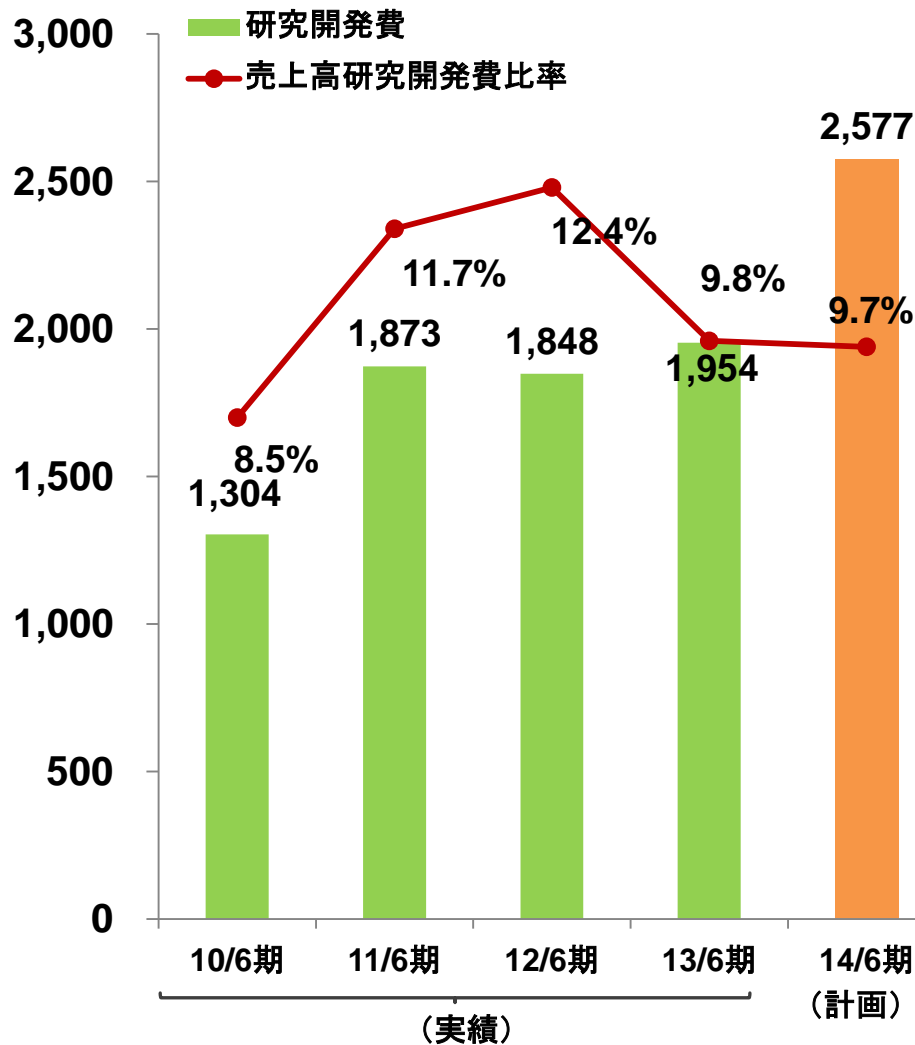


* : 2013/6期より、当社及び国内連結子会社の建物除く減価償却の方法を定率法から定額法に変更しております。

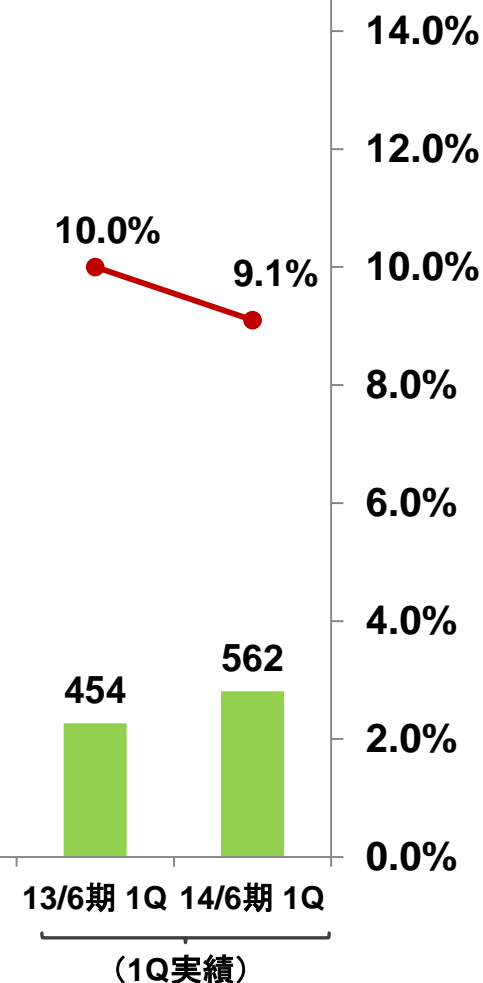


研究開発費の推移(修正後)

売上高・研究開発費
(百万円)



売上高研究開発費比率
(%)





本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1218 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>